

んぽん舗



ポツ

227号

2022年7月

[発行元]

石巻市NPO支援オフィス
〒986-0832 宮城県石巻市泉町3丁目1-63
TEL・FAX 0225-23-3641
MAIL : centerishinomaki@gmail.com
http://ishinomakinposhienoffice.jimdo.com/
開館時間：月～金 10：00～20：00
土曜日 10：00～18：00
休館日 日曜・祝日・第四木曜日

毎月25日発行

NPOや市民活動に
役立つ情報をお
届けします。
みなさまからの
情報提供もお待ち
しております。



ピックアップんぽ

運動療育と体験学習 ふぁみりあ

6月1日にOPENした児童発達支援事業所

「運動療育と体験学習 ふぁみりあ」

を見学させていただきました。

午後も通える事業所ということで、障害がある未就学児が対象。運動療法と体験学習を合わせたプログラムを提供します。

管理者の平塚さんは、ふぁみりあを開設した当初から保育園を運営したい構想はあったようですが、石巻市の待機児童数も減少してきたため、障害児サポート、その保護者へのアプローチを始めようと思いました。



平塚さんは元々、サッカーを専門に活動されており、保育園・小学校を訪問し運動遊びを通して子どもの運動神経への刺激や親子のコミュニケーション・スキンシップを図る活動を行ってきました。その中で、加配保育士さんが配置されているお子さんに出会うこともあり、運動を楽しみながら、自立できるサポートができたらいいなと思うようになりました。また、製作や音楽活動、野外活動などさまざまな体験をすることで、自分の好きなコト、得意なコトを見つけてくれたらいいなと感じました。



■ふぁみりあが思う保護者への「寄り添い」

障害がある子どもたちは午前中、幼稚園や保育園の集団生活の中で頑張っています。

ママたちの中には午後は習い事に通わせたいと思う方もいるかと思います。

でもその先で誰かに迷惑をかけてしまうのではないかという不安も生まれるのです。石巻市では障害がある未就学児が午後から通える施設がなかったため、子どもたちが降園後の午後から通える居場所、そしてママたちの“時間”も確保してあげたいと考えました。

家庭の中で、ママたちの気持ちの余裕は子どもたちへの愛情に繋がると思います。

お子さんたちを預けていただける時間、美容室に行ったり、お茶したり、リフレッシュの時間を設けてもらうことで気持ちや体をリセットしてもらえたらいいなと思います。



□事業所利用にあたり

1歳6か月及び3歳健診の際、お子さんの発達状態に少しでも不安を感じた場合、まず保健師または相談支援専門員に相談し、事業所等を利用する計画を立てます。その後石巻市から障害福祉サービス受給者証の交付を受け、お子さんやご家族にあったサービス等を選び、計画を立てていきます。

障害福祉サービスを受けるには、そして利用するまでの流れ等も含め、まずはふぁみりあにお問い合わせ、ご相談ください。見学・体験随時募集中です。

運動療育と体験学習 ふぁみりあ

石巻市中里七丁目2-3パントハウス中里B号
TEL:0225-98-5446 FAX:0225-98-5447

復興ボランティア学 in 石巻専修大学

2022年5月に三週にわたり「復興ボランティア学」の講義がありました。この講義では大震災後から現在まで時間とともに変化していく石巻地域の課題に向き合ってきた団体等のリーダーや石巻専修大学の教員を講師として、大震災後の復興の状況を学びます。石巻地域で活躍している復興に携わる団体の実態の理解、そして小さなことでもいいので、学生一人一人が自分から進んで復興に貢献することを目的としています。



誰かのために役に立つ仕事を
する喜びを知る

■5月10日

講師：いしのまきNPOセンター代表理事 木村美保子氏
テーマ：震災後のボランティアとNPO活動について

【受講生の感想】

自分は物事を心配しすぎる面を直したい。不安なことがあっても“何とかなる”で一歩踏み出し、行動を早くできる人になりたいと思う。



「自分を信じて
一歩前に踏み出す」卒業して社会人になっても大切なコト

■5月17日

講師：いしのまきNPOセンター副代表理事 黒澤健一氏
テーマ：がんばろう石巻の看板の活動を通して思うこと

【受講生の感想】

「自分を信じて一歩前に踏み出す」という黒澤さんの言葉から、私もできないって決めつけないで誰かの役に少しでもたてるような活動がしたいと思った。



中間支援（支援センター）は「2歩先の視野・1歩先のプログラム」

■5月24日

講師：いしのまきNPOセンター副代表理事 木村正樹氏
テーマ：ボランティア活動における中間支援の役割

【受講生の感想】

今回の講義でいちばん印象に残っているのは、今がどうかではなく、この先のことを考えてプログラムをたてているということである。目先のことばかりに気を引かれるところではあるが、その先のことまで考えて行動しなければならぬことは、NPOや中間支援だけでなく、私たちのことにも当てはまることだと感じた。

お知らせ

NPOで高校生の夏ボラ体験2022

今年も高校生が様々な分野で活動するNPO団体の活動を体験します。

体験期間：7月23日(土)～8月21日(日)

体験先：宮城県内のNPO団体

※仙台市、石巻市、大崎市、名取市

【石巻地区受入れ団体】

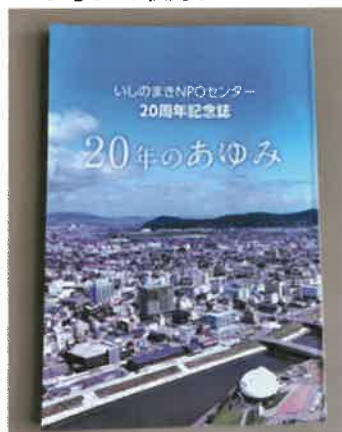
- ・特定非営利活動法人にじいろクレヨン
- ・公益社団法人3.11みらいサポート
- ・認定NPO法人こども∞感ばにー
- ・特定非営利活動法人ベビースマイル石巻
- ・特定非営利活動法人いしのまきNPOセンター



いしのまきNPOセンター20周年記念誌

「20年のあゆみ」を製作しました。20年間の年表や理事による座談会、いしのまきNPO日和創刊号から最近の73号まで収録。

石巻市NPO支援オフィスにて閲覧できます。



ホームページ



FB



Instagram



いしのまき
NPOセンター
YouTubeチャンネル



石巻市NPO支援オフィス

電話・FAX: 0225-23-3641

メール: centerishinomaki@gmail.com